

山城しゅんいちを応援する会

しゅんいち通信

第6号

討議資料

2020年10月発行

発行：山城しゅんいちを応援する会

住所：坂城町上五明1248-2

TEL/FAX 0268-82-3955

E-mail

yamashiro.shunichi@gmail.com

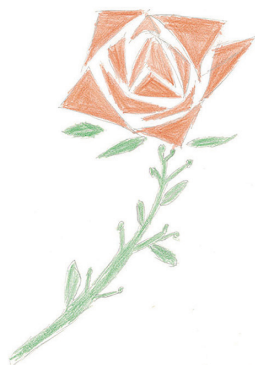
あなたとつくる みんなとつくる 未来の坂城



山城峻一
(やましろ・しゅんいち)

〈プロフィール〉

- 1983年9月13日生まれ
- 長野日本大学高等学校卒業、日本大学法学部法律学科、放送大学教養学部教養学科心理と教育コース卒業
- 現在、上田市内の放課後児童クラブの指定管理者などを行っているNPO法人ワーカーズコープ職員としても、活動中
- ホームヘルパー2級、児童厚生員2級、放課後児童支援員認定資格、認定心理士



たけしさん・作 バラのイラスト

新型コロナとどう向き合うか

～差別や偏見、いじめが起きない社会を～

長野保健所管内においては、7月に初めて新型コロナウイルスの感染が確認されて以降、8月には坂城町においても感染が確認されました。

毎日報道される感染者情報に一喜一憂するそんな方が多かったように感じます。新型コロナウイルスについて、専門家の間でも見方や意見が違う等、分かっていることも多い反面、一方で、まだ分かっていないことも存在します。だからこそ、「冷静に考える力」がこれからなお必要になるように思います。

今や誰にでも感染の可能性がある状況です。感染者等への誹謗中傷事案も確認されている現在、いじめや差別はしてはいけないということ。そして、そういうことが起きない社会をさらに作っていかねばと思っています。

坂城町議会議員 山城峻一の町政報告

9月議会は9月1日から9月18日まで開催されました。主な内容は、坂城町名誉町民の推挙、人権擁護委員、教育委員会委員等の人事案件、令和元年度一般会計及び特別会計の認定、また坂城町犯罪被害者等支援条例案等を審議しました。

また、義務教育費国庫負担制度の堅持・維持を求める意見書、国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める意見書、そして新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方財源の確保を求める意見書が出され、いずれも可決しました。

今議会は決算議会ということで、令和元年度一般会計及び特別会計について常任委員会ごとに分かれ審査を行いました。昨年の経験も踏まえ、不明な点においてはしっかりと質問し、回答を得ることが出来ました。

なお、今議会では新型コロナウイルスに関する質問を中心に13名が一般質問をしました。

活動報告

◇9月定例会(一般質問)◇

～学生支援について～

Q.8月1日から受付が開始された本事業。「学生応援リフレッシュ事業」の目的、対象者は?

A.町長:緊急事態宣言が出ている間、町に帰省が出来なかったり、新型コロナウイルスの影響で学校に行けなかったり、アルバイトも出来ない等、不安な時期を過ごした学生の応援事業として実施。

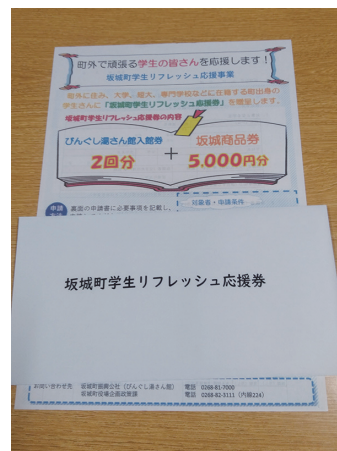
対象者は、親元を離れ町外で生活する、大学や短大、専門学校等に在学する学生で、町内に親御さん等保護者が居住し、帰省先がある方である。

Q.現在の申請状況は?

A.町長:9月7日現在81件。

Q.学生を応援するための本事業。事業に対して、学生本人からの声、意見等は寄せられているか?

A.町長:これまでに3件、応援券に対する感謝の気持ちとリフレッシュに使いますという声の他、「帰省は出来ないが、ブドウを送ってもらい、町に自慢をしながら友人と食いたい」といった大変嬉しい声が寄せられている。



坂城町学生リフレッシュ応援券

～新型コロナウイルスと人権について～

Q.町は感染者の情報を得た後、その情報をどのような過程を経て発表をしているか。また、どのような形で発表しているか?発表するにあたり配慮していることは?

A.福祉健康課長:感染者や濃厚接触者等に関する一切の情報は県が一元的に管理している。町が県から提供される情報のタイミングは県の記者会見とほぼ同じである。

感染の発生については、対策本部内で情報共有を図り、町内での感染動向を正確に把握すると共に、町のホームページや防災行政無線、すぐメール等により、感染が発生した事実、感染防止の取り組みのお願いと注意喚起、人権への配慮について速やかにお知らせしている。

Q.もし、新型コロナウイルスに感染したことにより本人、または家族が差別等を受けた場合の相談窓口は?

A.企画政策課長:町内で定期的開催される「心配ごと相談」「法律相談」で相談を受け付けている他、日常においては隣保館内の人権・男女共生係でも相談を受け付けている。

専門的に対応出来る相談窓口が必要であれば案内をしている。また県や法務局等において「人権相談」「みんなの人権110番」「外国籍人権ダイヤル」等各種相談を実施している。

さらに県では8月26日より、「新型コロナ誹謗中傷等相談窓口」を開設し、被害者の早急な支援を図るよう努めている。

Q.感染者などに対する配慮の呼びかけの強化は?

A.企画政策課長:県や町が発信する正確な情報に基づいて、冷静な対応と行動を

改めてお知らせすると共に、引き続き県と連携し、感染された方等に対する配慮について、当町ならではの多様な媒体を活用し、継続的に啓発、情報発信に取り組んでいく。

Q. 学校現場での人権教育にどう取り組んでいるか？

A. 教育文化課長: 新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みについてお知らせする際には、その都度、不当な差別や偏見、いじめ等がないよう啓発をしてきた。国においても「新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて」といった文部科学大臣からのメッセージが8月25日付で出された。また、県教育委員会においても、9月1日付で「新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見防止」に関する取り組みについて出された。

「with コロナ」による新しい生活様式を取り入れた教育現場での対応を行いながら、感染リスクはゼロにならないということを受け止めた上で、学校・家庭と連携し、さらには地域の方と協力する中で可能な限りリスクを低減させる努力をしながら学校教育活動を継続していきたいと考えている。

◇オンライン会議(ミーティング)について◇

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、4月7日、7都府県に緊急事態宣言が出され、そして4月16日に全国に宣言が拡大されました。感染拡大以降、なかなか研修会や勉強会等が出来ない状況でしたが、その中、インターネットを使った「オンライン会議(ミーティング)」というものが注目を浴びるようになりました。

これ自体は以前からあったと思いますが、このような状況だからこそ、いまや多くの方が利用したり、または耳にするようになったりするのではないのでしょうか。

私自身もプライベートも含め20回以上、「オンライン会議(ミーティング)」に参加してきました。「オンライン会議(ミーティング)」には短所も当然あります。しかし、それ以上に長所が多くあると感じています。その大きな長所は自宅等にいながら会議に参加出来ること。移動時間や交通費の負担が少ないこともその一つです。また、これまででは出会えなかった人ともオンライン会議を通じ会えたという話も聞きました。

従来のように直接会って話を聞く形の研修等が不要とは言いません。しかし、新型コロナウイルス感染症により、これまで以上に、人と人が出会うことの出来る場が広がったと感じています。



長野県自然保育議員連盟総会
(オンライン)(8月23日)

◇新型コロナウイルス感染症関連支援一覧◇

<http://www.town.sakaki.nagano.jp/www/contents/1586930645064/simple/shienichiran09.pdf>

URLを入力するか、QRコードを読み取ると、坂城町の「令和2年(2020年)10月版新型コロナウイルス感染症関連支援一覧」のPDFファイルが開きます。



7月の活動履歴

- 2日 議会報編集特別委員会
- 4日 フードドライブ活動(上田市)
- 8日 議会報編集特別委員会
坂城町国道バイパス・県道整備促進期成同盟会監査
- 10日 大人からのあいさつ運動
- 11日 JYCサマーフォーラム 2020 (オンライン)
- 15日 議会報編集特別委員会
- 20日 議会全員協議会
令和2年度国道バイパス・県道整備促進期成同盟会総会
- 26日 夏休み前オンライン研修会(オンライン)
- 29日 町議会臨時会
- 30日 社会文教常任委員会視察研修

8月の活動履歴

- 1日 フードドライブ活動(上田市)
- 2日 藻切り作業
後援会報打ち合わせ(長野市)
- 10日 オーガニック議員連盟 (オンライン)
- 18日 自然保育に関する調査 (オンライン)
- 20日 議会全員協議会
- 21日 長野県自然保育議員連盟総会 (オンライン)
- 23日 自治体議員と国会議員のオンラインシンポジウム (オンライン)
- 28日 六ヶ郷用水組合議会
全員協議会
六ヶ郷用水組合議会臨時会

9月の活動履歴

- 1日 町議会定例会開会
議会報編集特別委員会
- 3日 長野県犯罪被害者支援センター訪問(長野市)
- 4日 坂城男女共同みんなの会
川柳募集打ち合わせ
- 5日 フードドライブ活動(上田市)
- 8日 一般質問(6回目)
- 9日 一般質問
- 10日 一般質問
- 11日 大人からのあいさつ運動
社会文教常任委員会
- 14日 社会文教常任委員会
- 15日 坂城男女共同みんなの会
運営委員会
- 18日 町議会定例会閉会
- 19日 村上保育園運動会
日本福祉大学社会福祉学会
オンライン企画実践報告 (オンライン)
- 22日 サンタ・プロジェクト・う
えだ第2回実行委員会(上田市)
- 24日 議会報編集特別委員会
- 25日 坂城男女共同みんなの会
川柳募集打ち合わせ
- 28日 後援会報打ち合わせ(長野市)
- 29日 長野県犯罪被害者支援
センター訪問(長野市)
長野県議会傍聴(長野市)



長野県犯罪被害者支援
センターにて(9月3日)

● 知人からの一言 ● 今回、はじめて、しゅんいち通信に寄稿させていただきます。山城さんとは同世代ながら、仕事熱心で情にアツくて、町のためとなることがあれば「行動が先、理屈があと」かのごとく、フットワークが軽くて毎回「山城さん、忙しいのもわかるけど、休息しなよ」っつつい見ているこっちが言ってしまうほどです。

朝のあいさつ運動で村上のローソン前等でも、早朝から、活動していて、いつ寝てるんだい?と思います。山城さんなら次の世代の町政に必ず必要になる人です。
(歴代カローラGTセダンマニアさんより)

◆ 特急あさま ◆ 早いもので季節は秋。今年は新型コロナの影響でイベントや催事が中止となり、あまり季節感を感じないまま一年が過ぎてゆきますね。いよいよ東京も「Go to キャンペーン」が対象になりましたが、感染対策を十分にとったうえで秋を探しに出かけてみたいと思います。

(大学の友人 倉地 大より)